

熊本高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	英語II
科目基礎情報						
科目番号	0132		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 5		
開設学科	建築社会デザイン工学科		対象学年	2		
開設期	通年		週時間数	5		
教科書/教材	『Genius English Communication II』（大修館）『Genius English Communication II 文法・構文ドリル』『Genius English Communication II 生徒用音声CD』（以上大修館）『総合英語Forest 7th Edition』『総合英語Forest Overview English Grammar in 30 Lessons for 7th Edition』『総合英語Forest Overview English Grammar More Drills for 7th Edition』（以上桐原書店）『英単語VALUE 1700』『英単語VALUE 1700 Drill Book①②③』（以上数研出版）					
担当教員	宇ノ木 寛文,石貴 文子,岩下 いずみ					
到達目標						
1. 2年次に学習する文法事項について理解し、それを用いて自分の意思を英語で表現することができる。 2. 英文を聞いて、あるいは読んで、大意をとらえ、情報や考えを的確に理解することができる。 3. 内容を理解した英文について、発音に留意しながら口頭で表現し、その内容を英語で書くことができる。 4. 自学自習の習慣を確立し、英検準2級及び英検2級の将来の合格を目指す。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
【文法事項に関する評価】2年次に学習する文法事項について理解し、それを用いて自分の意思を英語で表現することができる。	新出の文法事項を用いて、既習事項も踏まえながら自分の考えや意図を適切に表現することができる。		新出の文法事項を用いて、既習事項も踏まえながら自分の考えや意図を表現することができる。		新出の文法事項について、その用法を理解することができない。	
【聞くこと・読むことに関する評価】英文を聞き、あるいは読み、大意をとらえ、情報や考えを的確に理解することができる。	英文を聞き、あるいは読み、大意をとらえ、情報や考えを整理して理解することができる。		英文を聞き、あるいは読み、大意をとらえ、情報や考えを的確に理解することができる。		英文を聞いても、あるいは読んでも、大意をとらえることができない。	
【話すこと・書くことに関する評価】内容を理解した英文について、発音に留意しながら表現し、その内容を英語で書くことができる。	内容を理解した英文について、聞き手に伝わるように適切な発音やリズム・イントネーションで表現することができる。また、その内容を読み手に分かりやすい正確な英語で書くことができる。		内容を理解した英文について、聞き手に伝わるように適切な発音やリズム・イントネーションで表現することができる。また、その内容を読み手に分かりやすい適切な英語で書くことができる。		まとまりのある英文について、発音やリズム等に留意しながら音読したり、その内容を英語で表現したりすることができない。	
学科の到達目標項目との関係						
本科到達目標 1-2 本科到達目標 1-3						
教育方法等						
概要	英語Ⅱは、英語Ⅰに引き続き、本校における英語学習の基礎固めであり、さらには卒業後に必要とされる英語力の習得に向けて、総合的にかつ発展的に英語の知識と4技能（聞く・読む・話す・書く）を学ぶ科目である。					
授業の進め方・方法	授業では、教科書を用いて基礎的・基本的事項の定着を目指し、ディクテーションや読解、音読などの言語活動を行う。また、基礎的な語彙力強化を狙った単語テストと、文法事項に関する週末課題および小テストを課す。長期休暇には課題を与え、課題確認試験を課し、自発的な学習方法・習慣の確立を目指す。また、英語Ⅰに引き続き、定期試験毎に暗唱テストを課すとともに、スピーチで自分の意思を表現する活動も行う。さらに、外国の文化・習慣に対する理解を深め、より広い視野で物事を捉えることも期待する。					
注意点	・授業には必ず予習・復習をして臨むこと。授業の予習・復習の仕方は、各授業担当教員の方針に従う。 ・単語テストと週末課題に関しては事前の指示をもとに、計画的かつ自主的に取り組むこと。 ・その他にも、TV やラジオ、インターネット、映画、音楽など、興味・関心に合わせた自主的・自発的な学習も期待する。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス 『Genius English Communication II』Lesson 1の内容学習及び基礎英語トレーニング		重点学習項目である「Itの用法(1)」、「have/get+目的語+過去分詞」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。	
		2週	『Genius English Communication II』Lesson 1の内容学習及び基礎英語トレーニング		重点学習項目である「Itの用法(1)」、「have/get+目的語+過去分詞」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。	
		3週	『Genius English Communication II』Lesson 1の内容学習及び基礎英語トレーニング		重点学習項目である「Itの用法(1)」、「have/get+目的語+過去分詞」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。	
		4週	『Genius English Communication II』Lesson 2の内容学習及び基礎英語トレーニング		重点学習項目である「受動態」「受け身の動名詞」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。	
		5週	『Genius English Communication II』Lesson 2の内容学習及び基礎英語トレーニング		重点学習項目である「受動態」「受け身の動名詞」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。	

後期	2ndQ	6週	『Genius English Communication II』Lesson 2の内容学習及び基礎英語トレーニング	重点学習項目である「受動態」「受け身の動名詞」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
		7週	『Genius English Communication II』Lesson 3の内容学習及び基礎英語トレーニング	重点学習項目である「複合関係詞」「関係副詞【非制限用法】」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
		8週	『Genius English Communication II』Lesson 3の内容学習及び基礎英語トレーニング	重点学習項目である「複合関係詞」「関係副詞【非制限用法】」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
		9週	中間試験 『Genius English Communication II』Lesson 4の内容学習及び基礎英語トレーニング	
		10週	『Genius English Communication II』Lesson 4の内容学習及び基礎英語トレーニング	重点学習項目である「仮定法」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
		11週	『Genius English Communication II』Lesson 4の内容学習及び基礎英語トレーニング	重点学習項目である「仮定法」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
		12週	『Genius English Communication II』Lesson 4の内容学習及び基礎英語トレーニング	重点学習項目である「仮定法」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
		13週	『Genius English Communication II』Lesson 5の内容学習及び基礎英語トレーニング	重点学習項目である「無生物主語」「Itの用法(2)」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
		14週	『Genius English Communication II』Lesson 5の内容学習及び基礎英語トレーニング	重点学習項目である「無生物主語」「Itの用法(2)」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
		15週	定期試験	
		16週	答案返却	
	3rdQ	1週	『Genius English Communication II』Lesson6の内容学習及び基礎英語トレーニング	重点学習項目である「動名詞」「不定詞(1)」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
		2週	『Genius English Communication II』Lesson6の内容学習及び基礎英語トレーニング	重点学習項目である「動名詞」「不定詞(1)」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
		3週	『Genius English Communication II』Lesson6の内容学習及び基礎英語トレーニング	重点学習項目である「動名詞」「不定詞(1)」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
		4週	『Genius English Communication II』Lesson7の内容学習及び基礎英語トレーニング	重点学習項目である「過去完了進行形」「関係代名詞(1)」「語順・同格」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
		5週	『Genius English Communication II』Lesson7の内容学習及び基礎英語トレーニング	重点学習項目である「過去完了進行形」「関係代名詞(1)」「語順・同格」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
		6週	『Genius English Communication II』Lesson7の内容学習及び基礎英語トレーニング	重点学習項目である「過去完了進行形」「関係代名詞(1)」「語順・同格」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通じて、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。

		7週	『Genius English Communication II』Lesson8の内容学習及び基礎英語トレーニング	重点学習項目である「There構文」「関係代名詞(2)」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通して、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
		8週	中間試験 『Genius English Communication II』Lesson8の内容学習及び基礎英語トレーニング	
	4thQ	9週	『Genius English Communication II』Lesson8の内容学習及び基礎英語トレーニング	重点学習項目である「There構文」「関係代名詞(2)」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通して、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
		10週	『Genius English Communication II』Lesson9の内容学習及び基礎英語トレーニング	重点学習項目である「倒置」「不定詞(2)」「省略」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通して、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
		11週	『Genius English Communication II』Lesson9の内容学習及び基礎英語トレーニング	重点学習項目である「倒置」「不定詞(2)」「省略」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通して、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
		12週	『Genius English Communication II』Lesson9の内容学習及び基礎英語トレーニング	重点学習項目である「倒置」「不定詞(2)」「省略」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通して、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
		13週	『Genius English Communication II』Lesson 10の内容学習及び基礎英語トレーニング	重点学習項目である「関係代名詞(3)」「分詞構文」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通して、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
		14週	『Genius English Communication II』Lesson 10の内容学習及び基礎英語トレーニング	重点学習項目である「関係代名詞(3)」「分詞構文」及び進出・重要語句、また教科書本文及び例題の学習を通して、発音の改善、語彙力増強、文法事項及び構文運用能力伸長、オーラル及び読み書きを通して行うコミュニケーション能力向上に寄与する学習法を習得し、実践する。
		15週	学年末試験	
		16週	答案返却	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。	3	
				英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。	3	
				英語の発音記号を見て、発音できる。	3	
				リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。	3	
				語・句・文における基本的な強勢を正しく理解し、音読することができる。	3	
				文における基本的なイントネーションを正しく理解し、音読することができる。	3	
				文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。	3	
				中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。	3	
				自分の専門に関する基本的な語彙を習得する。	2	
				中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	3	
				高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	3	
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	2	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	2	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	2	
				毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。	3	

				自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。	3	
				毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。	3	
				自分や身近なこと及び自分の専門に関する情報や考えについて、200語程度の簡単な文章を書くことができる。	2	

評価割合			
	試験	小テスト・提出課題・授業中の言語活動等	合計
総合評価割合	70	30	100
基礎的能力	70	30	100
専門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0